

IBM SPSS Modeler
インストール手順
(コンカレント・ライセンス)

IBM

目次

| | | | |
|----------------------------------|---|--|---|
| インストールの説明 | 1 | インストール時の無効なデジタル署名 | 3 |
| システム要件 | 1 | IBM SPSS Modeler を IBM SPSS Statistics と連携さ せるための構成 | 4 |
| インストール | 1 | データベース・アクセス | 5 |
| ダウンロードされたファイルからのインストール | 1 | コンピューター・ライセンスのチェックアウト/チェッ クイン | 5 |
| サイレント・インストール | 1 | フィックスパックの適用 | 6 |
| インストールに関する注意事項 | 3 | アンインストール | 6 |
| 製品のライセンス取得 | 3 | | |
| ライセンス認証ウィザードの使用 | 3 | | |
| インストールのトラブルシューティング | 3 | | |

インストールの説明

以下に示すのは、同時使用可能なライセンスのライセンス・タイプを使用した IBM® SPSS® Modeler バージョン 18.1 のインストールの説明です。この文書は、デスクトップ・コンピューターにインストールするユーザーを対象としています。

システム要件

システム要件を確認するには、<http://publib.boulder.ibm.com/infocenter/prodguid/v1r0/clarity/index.jsp> にアクセスしてください。

インストール

重要: インストールするには、コンピューターに管理者権限でログオンする必要があります。

ダウンロードされたファイルからのインストール

管理者権限でインストーラーを実行する必要があります。

1. ダウンロードしたファイルをダブルクリックし、ご使用のコンピューターのいずれかの場所にすべてのファイルを解凍します。
2. Windows Explorer を使用して、ファイルを解凍した場所を参照します。
3. *setup.exe* を右クリックして、「管理者として実行」を選択します。
4. 画面に表示される指示に従います。特別な指示については、3 ページの『インストールに関する注意事項』を参照してください。

サイレント・インストール

サイレント・モードを使用すると、対話操作なしでインストールを自動で実行することができます。つまり、サイレント・インストールを実行すると、システム管理者は、各インストールをモニターしたりプロンプトやダイアログ・ボックスに入力したりする作業から解放されます。この方式は、同一のハードウェアが組み込まれている多数の異なるコンピューターに SPSS Modeler をインストールする場合に特に役立ちます。

注: サイレント・インストールを実行するには管理者権限が必要です。

Windows - サイレント・インストール

Microsoft Installer (MSI) を使用することにより Windows システムでサイレント・インストールを実行できます。MSI パッケージをインストールするには *msiexec.exe* を使用します。

使用可能なオプションは次のとおりです。

表 1. サイレント・インストールのオプション

| オプション | 説明 |
|-------|----------------------------|
| /i | プログラムで製品をインストールすることを指定します。 |

表 1. サイレント・インストールのオプション (続き)

| オプション | 説明 |
|-------|---|
| /l*v | 詳細なログギングを指定します。例えば、インストールのトラブルシューティングを行う必要がある場合にこの形式のログが役立ちます。 |
| /qn | 外部のユーザー・インターフェース・シーケンスを実行せずにインストールを実行します。 |
| /s | サイレント・モードを指定します。 |
| /v | <p>セットアップ・プログラムが、MSI 実行可能ファイル (msiexec.exe) に対して行う呼び出しにパラメーター・ストリングを渡すことを指定します。このオプションを使用する場合は、以下の構文の要件が適用されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存の引用符 (" ") の内側にあるすべての引用符の前には円記号 (¥) を配置する必要があります。 /v オプションとその引数の間にはスペースを含めないでください。 /v オプションを使用して入力した複数のパラメーターはスペースで区切る必要があります。 ログ・ファイルを作成するには、コマンドの最後にディレクトリーとファイル名を指定します。このディレクトリーは、サイレント・インストールを開始する前に存在している必要があります。 |
| /x | プログラムで製品をアンインストールすることを指定します。 |

MSI コマンドの例を以下に示します。

重要: このコマンドはマシンを自動的に再起動します。このコマンドを実行する前に、開いているアプリケーションがある場合は必ず保存して閉じてください。

```
C:>msiexec.exe /i ModelerClient64.msi /qn /l*v
c:%temp%Modeler_Silent_Install.log
INSTALLDIR="C:%Program Files%IBM%SPSS%Modeler%17.1"
DISABLE_COMMUTE=1
LICENSETYPE="Network"
LSHOST="netlicense.mylocation.mycompany.com"
```

注: ご使用のシステムによっては、上記の例の .msi ファイルを変更する必要がある場合があります。以下のリストに SPSS Modeler Client の .msi バージョンを示します。

- ModelerClient32.msi - 32 ビット
- ModelerClient64.msi - 64 ビット

SPSS Modeler Client インストールで単一のライセンスを使用している場合は、以下に示す例のように、LICENSETYPE パラメーターを削除し、LSHOST を ="no-net" に変更してください。

```
C:>msiexec.exe /i ModelerClient64.msi /qn /l*v
c:%temp%Modeler_Silent_Install.log
INSTALLDIR="C:%Program Files%IBM%SPSS%Modeler%17.1"
DISABLE_COMMUTE=1
LSHOST="no-net"
```

インストールが完了したら、必ずライセンス認証ウィザード・アプリケーションを実行して SPSS Modeler Client のライセンスを取得してください。

Windows - サイレント・アンインストール

ソフトウェアのサイレント・アンインストールを実行するための MSI コマンドの例を以下に示します。

```
C:>msiexec.exe /x ModelerClient64.msi /qn /norestart
```

インストールに関する注意事項

このセクションには、このインストールに関する特別な指示が記載されています。

IBM SPSS Modeler の旧バージョン。インストールによって **IBM SPSS Modeler** の以前のインストールが自動的に上書きされることはありません。Windows の「コントロール パネル」を使用して旧バージョンをアンインストールする必要があります。

製品のライセンス取得

ライセンス認証ウィザードを実行して製品にライセンスを適用する必要があります。

ライセンス認証ウィザードの使用

注: 管理者資格情報を求めるプロンプトが出される場合があります。正しい資格情報がないと、ライセンス認証ウィザードを実行することはできません。

1. ライセンス認証ウィザードを起動するには、「ようこそ」ダイアログで「エンタイトルメントが有効な製品」をクリックするか、Windows のスタート・メニューの **IBM SPSS Modeler** のプログラム・グループで「ライセンス認証ウィザード」を選択します。管理者として実行する必要があります。「ライセンス認証ウィザード」ショートカットを右クリックして、「管理者として実行」を選択します。
2. 「同時ユーザー ライセンス」を選択します。プロンプトが出されたら、ライセンス・マネージャーのサーバー名または IP アドレスを入力します。これは、ネットワーク・ライセンス・マネージャーを実行しているサーバーの IP アドレスまたは名前です。複数のアドレスまたは名前がある場合は、ティルドで区切ります (例えば、server1~server2~server3)。この情報がない場合は、管理者に連絡してください。

注: ご使用の環境に応じて、TCP ポート 7 が開いていることを確認しなければならない場合があります。ライセンス認証ウィザードでは、ポート 7 でライセンス・マネージャー・サーバーに一度接続して、それが存在することを確認する必要があります。

インストールのトラブルシューティング

インストール時の無効なデジタル署名

IBM SPSS Modeler 製品は、デジタル署名に **IBM** 発行の証明書を使用します。特定の環境で、**SPSS Modeler** 製品をしようとする際に次のエラーが発生する場合があります。

Error 1330. A file that is required cannot be installed because the cabinet file filename has an invalid digital signature...

すべての **Windows** ユーザー

インターネットに接続しておらず、正しい証明書がインストールされていないマシン上で **SPSS Modeler** 製品をインストールしようすると、このメッセージが表示されます。この問題を解決するには、次の手順に従います。

1. 「**OK**」をクリックすると、メッセージが表示されます。
2. 「キャンセル」をクリックしてインストーラーを終了します。
3. インストールするマシンがインターネットに接続していない場合、インターネット接続マシンで次のステップを実行し、.cer ファイルをインストールするマシンにコピーします。

4. <https://knowledge.symantec.com/support/ssl-certificates-support/index?page=content&id=SO5624> にアクセスし、指示に従って **VeriSign Class 3 Primary Certification Authority - G5 root certificate** をダウンロードします。それを **.cer** ファイルとして保存します。
5. **.cer** ファイルをダブルクリックします。
6. 「全般」タブで、「証明書のインストール」 をクリックします。
7. 証明書インポート・ウィザードの指示に従い、デフォルトのオプションを選択して最後に 「完了」 をクリックします。
8. インストールを再実行します。

IBM SPSS Modeler を IBM SPSS Statistics と連携させるための構成

IBM SPSS Modeler で Statistics 変換ノード、Statistics モデル・ノード、Statistics 出力ノードを使用できるようにするには、ストリームが実行されているコンピューターに IBM SPSS Statistics のコピーがインストールされ、ライセンスが交付されている必要があります。

ローカル (スタンドアロン) モードで IBM SPSS Modeler を実行中の場合、IBM SPSS Statistics のライセンスが付与されたドライバーをローカル・コンピューターに搭載されている必要があります。

SPSS Modeler Client のインストールが完了したら、IBM SPSS Statistics との連携を構成する必要もあります。クライアントのメイン・メニューから以下を選択します。

「ツール」 > 「オプション」 > 「ヘルパー アプリケーション」

次に、「IBM SPSS Statistics」タブで、使用するローカルの IBM SPSS Statistics インストール済み環境の場所を指定します。詳しくは、「入力ノード、プロセス・ノード、出力ノード」のガイドまたはオンライン・ヘルプで、ヘルパー アプリケーションを参照してください。

また、リモートの IBM SPSS Modeler Server に対して分散モードで実行する場合は、IBM SPSS Modeler Server ホストでユーティリティーを実行して `statistics.ini` ファイルを作成し、IBM SPSS Statistics Server のインストール・パスを IBM SPSS Modeler Server に指定する必要があります。ライセンス設定を行うには、Windows の場合、IBM SPSS Modeler Server bin ディレクトリーに移動して、コマンド・プロンプトで次の文を実行します。

```
statisticsutility -location=<statistics_installation_path>/bin
```

また、UNIX の場合は、次を実行します。

```
./statisticsutility -location=<statistics_installation_path>/bin
```

IBM SPSS Modeler Server でユーティリティーを実行した後、IBM SPSS Modeler Server /bin ディレクトリーにある `statistics.ini` ファイル内に配置する内容の例を以下に示します。

```
[LOCATION]  
STATISTICS_PATH=C:%Program Files%IBM%SPSS%StatisticsServer%<version>
```

IBM SPSS Statistics のライセンス認証されたコピーがローカル・マシンにない場合でも、IBM SPSS Statistics サーバーに対して Statistics ファイル・ノードを実行できますが、他の IBM SPSS Statistics ノードを実行しようとするときエラー・メッセージが表示されます。

データベース・アクセス

データベースを読み書きするには、ODBC データ・ソースがインストールされていて、該当するデータベースに対して必要に応じて読み取り権限や書き込み権限が設定されている必要があります。IBM SPSS Data Access Pack には、この目的で使用できる ODBC ドライバーが含まれています。また、これらのドライバは、ダウンロード サイトから入手できます。ODBC データ・ソースの権限の作成または設定についてわからないことがある場合は、データベース管理者に問い合わせてください。

サポートされている ODBC ドライバー

IBM SPSS Modeler での使用がサポートおよびテストされているデータベースおよび ODBC ドライバーの最新情報については、当社サポート・サイト (<http://www.ibm.com/support>) にある製品互換性マトリクスを参照してください。

ドライバーをインストールする場所

注: ODBC ドライバーは、処理が実行される各コンピューターにインストールして設定する必要があります。

- ローカル (スタンドアロン) モードで IBM SPSS Modeler を実行する場合は、ドライバーをローカル・コンピューターにインストールする必要があります。
- IBM SPSS Modeler をリモートの IBM SPSS Modeler Server に対して分散モードで実行する場合、ODBC ドライバーは IBM SPSS Modeler Server がインストールされたコンピューターにインストールする必要があります。
- IBM SPSS Modeler と IBM SPSS Modeler Server の両方から同じデータ・ソースにアクセスする必要がある場合、ODBC ドライバーは両方のコンピューターにインストールする必要があります。
- 端末サービスを介して IBM SPSS Modeler を実行する場合、ODBC ドライバーは IBM SPSS Modeler がインストールされた端末サービス・サーバーにインストールする必要があります。

コンピューター・ライセンスのチェックアウト/チェックイン

ネットワーク・ライセンスは、通常、ネットワークに接続して IBM SPSS Modeler を実行することを必要とします。管理者がコンピューター・ライセンスを使用可能にしている場合は、ネットワークに接続していないときにコンピューター・ライセンスをチェックアウトして、ネットワーク・ライセンスを使用できます。例えば、ネットワーク接続がない電車で、IBM SPSS Modeler を実行するとします。ネットワークを切断して電車に乗る前に、一定時間を限度としてコンピューター・ライセンスをチェックアウトできました。この有効期限が切れる前に、ネットワークに再接続し、ライセンスをチェックインして戻す必要があります。これを行わない場合、IBM SPSS Modeler は機能しなくなります。

ネットワーク・ライセンスを使用可能にし、構成するのは管理者です。この機能を使用したくてもできない場合、管理者に確認してください。

重要: ネットワークに再接続したために IBM SPSS Modeler を実行できる場合でも、必ずライセンスをチェックインして戻してください。これにより、他のユーザーがコンピューター・ライセンスを利用できるようになります。

ライセンスのチェックアウト

1. Windows の IBM SPSS Modeler に対する「スタート」メニュー・プログラム・グループにある「コンピューター・ライセンス」を選択します。
2. チェックアウトするライセンスを選択します。

3. 「期間」ボックスに、ライセンスをチェックアウトする日数を入力します。管理者が構成する限度があります。
4. 「チェックアウト」をクリックします。

コンピューター・ライセンスは、「期間」に指定した日数後、有効期限が切れます。手動でいつでもライセンスをチェックインして戻すこともできます。

次の形式のメッセージが表示される場合があります。

Error while checkout with error code: <code>

一般的なコードは次のとおりです。

| コード | 意味 |
|------|---|
| 77 | すべての使用可能なライセンスがチェックアウトされています。 |
| 1402 | 別のユーザー用に予約されているライセンスをチェックアウトしようとして失敗しました。 |

ライセンスのチェックイン

1. Windows の IBM SPSS Modeler に対する「スタート」メニュー・プログラム・グループにある「コンピューター・ライセンス」を選択します。
2. チェックインするライセンスを選択します。自分がチェックアウトしたライセンスには、チェック・マークが付けられています。
3. 「チェックイン」をクリックします。

フィックスパックの適用

操作で問題が発生しないようにするため、ご使用の製品を常に最新のフィックスパック・レベルにしておいてください。フィックスパックの説明に従い、必要なインストール前のタスクとインストール後のタスクをすべて実行してください。

アンインストール

IBM SPSS Modeler を完全にアンインストールするには、次の手順を実行します。

1. Windows の「コントロール パネル」を使用して、IBM SPSS Modeler を削除します。



Printed in Japan

日本アイ・ビー・エム株式会社

〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町19-21